

◇森元淑雄君

○議長（高橋 猛君） 次に、5番、森元淑雄君の一般質問を許可いたします。森元淑雄君、登壇願います。

（5番 森元淑雄君 登壇）

○5番（森元淑雄君） 通告に従いまして一般質問をいたします。

まず最初に、社会体育施設の野球場関係についてであります。

ことしの雪解けは例年になく遅くなり、そのため野球をする方々にとっては土のグラウンドが本当に待ち遠しく感じられたことと思われまます。

さて、質問の要旨に書いております、北運動公園と南野球場であります。名称が余りになじみがないもので、社体球場と百目木球場と言わせていただきます。

5月の下旬に、社体球場で500歳野球の練習に行きましたが、その前に千屋ジョーカーズチームが練習を終えたところでありました。千屋ジョーカーズと言えば、昨年、全県おはよう大会にて全県制覇したチームであり、ことしも連覇という大目標に向けて真剣に練習に取り組んでおりました。そのチームの監督さんより、「この球場、もうちょっと何とかならねばか」と言われました。それは、「外野の草は伸び放題だし、草に隠れて見えないが大きな穴も開いていて、その穴に守備練習などで足を突っ込んだら骨折しかねない状況であり、危なくてしょうがないし、また、内野と言えば、大きな石が至るところにあり、スライディングなどをやるとユニフォームが破れ、太ももに血がにじんだ選手もいた」と言われました。そして、これからはちょうど消防団の規律練習などに使われるため、外野の至るところに凹凸部ができるため、真剣に外野の練習もできないとのことでありました。

私はその足で、早速、今度は百目木球場にも行ってみましたが、これもまた社体球場よりひどい状況でありました。内野と外野の区別がつかないくらい草だらけであり、そして1塁ベンチ横のフェンス等はずぶれており、これでは野球場として全くていをなしておらず、よくこんな状況で仙南地区で野球をやられている方々は黙っているのだろうとつくづく感じてきたところでありまます。

私は、今後とも各施設を長く保つためにも保守と点検が何より大事であると思っています。野球場のグラウンドは、使用の頻度にもよりますが、7、8年、遅くとも10年に一度は土の入れかえが必要であると思っています。

このような事柄を踏まえて、町としてはどのように考えておられるのか。また、今後の姿勢に

ついてはどのように考えるのかお伺いいたします。

次に、ソフトテニスクラブの練習場の新設についてであります。

現在、美郷ソフトテニスクラブの会員は約40名ほど在籍しており、その活動は週に3回ほど練習しておると伺っております。その練習の場は、他市のコート借りて練習しておるとのことでありました。何で美郷町内のコートで練習をやれないのかと会長に聞いてみたところ、美郷町内には旧町村が設置したコートが4カ所に点在しておりますが、設置後かなりの年数が経過しているため、老朽と劣化のためコートの状態が悪化しており、そして何よりコートが硬式用練習場でカットアスファルトであるため、ひざや足への負担が余りに大きく、とても長時間の練習はできる状態ではないとのことでありました。

また、大会等を開催するに当たっては、現在はオムニコートでの大会が100%であります。美郷町にはオムニコートがないので、それで大仙市太田テニスコートや大曲総合運動公園を借りて美郷町大会を開催している状況であり、町の大会を他市で行っておくことは大会参加者にも大変不便をかけている現状や、まして、美郷町ソフトテニスクラブ員の中には国体強化選手もいる中、中学生にも練習を教えているなど、将来における強化選手づくりに向かって取り組んでおると伺っております。

こうした状況を踏まえて、私は現況の解消に対する解決策としてオムニコートの新設が必須と考えるものでありますが、町としての考えをお伺いいたします。

○議長（高橋 猛君） 答弁を求めます。町長、登壇願います。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） 森元議員のご質問にお答えいたします。

初めに、社会体育施設の今後についてですが、各地区に設置している野球場については、昨年度、町内5カ所で延べ284回、7,391人の利用実績があり、町民大会としてフリー部門や行政区部門、また年齢別部門として、先ほど議員のお話にありましたとおり、500歳や360歳の各大会が開催されております。また、その使用料については、美郷町野球場を除き無料をご利用いただいております。

こうした状況の中、北運動公園内野球場並びに南野球場の保守管理については、これまで年数回の草刈りを初め、必要に応じて修繕等を実施しながら管理してきたところで、今年度は破損しているフェンスの修繕を6月中に発注する予定となっております。しかし、議員ご指摘のとおり、以前に比べて、一部野球場のフィールド管理が十分でなく、荒れていた状況にありましたので、

直ちにできる範囲の保守を行ったところで、今後十分に注意してまいりたいと存じます。

一方、こうした保守管理には経費が必要となることから、どのくらいを目標にして保守管理をしていくのが重要なこととなります。町有の体育施設全体のことを考慮しますと、野球場についてのみ一定水準を維持する保守管理を町が全面的に担うということは公平性の問題や財政の観点等から難しさがあるものと考えているところです。したがって、今後は町を代表するメイン野球場については町ができるだけ保守管理を担いながら、サブとなる野球場については大きな修繕や改修は町が行うとしても、それ以外の保守管理等については、町野球連盟などの競技団体にできる範囲のご協力をお願いしていかざるを得ないのではないかと考えております。いずれ、現状の対応必要箇所及び今後の管理のあり方について、美郷町野球連盟と意見交換をしてまいりたいと考えております。

次に、ソフトテニスクラブの練習場新設についてですが、現在、町所有のテニスコートは北運動公園内及びサンスポーツランド千畑に全天候型が4面あり、昨年は延べ1,383人の利用がありました。一方、ソフトテニス愛好者が望む町民向けのクレーコート、あるいはオムニコートは町内にはなく、昨年10月に実施した町ソフトテニス大会屋外部門は近隣市のテニスコートで開催され、町民32人が参加した旨把握しているところです。

体育施設については、町民の体力向上や健康増進を推進する上で大切な施設と認識しておりますが、一方で建設費のみならず、維持管理費も考慮する必要があると、利用状況並びに今後の見通しを踏まえた検討は大変に重要なことと認識しております。そのため、利用人数の少ない競技につきましては、施設の広域的な利用も選択肢の一つではないかと思っております。現に、私どもの弓道場については近隣市から市民利用について引き受けてもらいたい旨の申し入れがあり、了解する旨を回答しておりますし、また、パークゴルフ場についても美郷町パークゴルフ協会に市民の方が加入しご利用していただいております。

議員ご指摘のソフトテニスについては、現在の競技人口や活動状況等を踏まえるとともに、今後の学校統合に伴うテニスコートのあり方も視野に入れ、コートの整備あるいは広域的利用を含め、どういう選択肢がよいのか議論を深めてまいりたいと思っておりますので、どうかご理解をお願いいたします。その間、どうかソフトテニス愛好者の方々には従前と同様の対応で工夫をしながら頑張っていただきたいと思っておりますが、年1回開催されている町民大会については、既存の教育施設利用について調整可能であれば対処してまいりたいと存じます。

以上です。

○議長（高橋 猛君） 再質問はありますか。（「はい」の声あり）森元淑雄君。

○5番（森元淑雄君） まず野球場関係でございますが、町長も申されたとおり、この保守点検等は、私は一番大事ではなかろうかなというふうについて思っておりますが、これはやはり野球連盟とよく協議の上、保守点検等の業務委託などをされた方が私もいいのではないかなというふうについて思っておるところでありました。

もう一つ、球場内にはいつも毎年毎年落ち葉が大変落ちている状況であります。その落ち葉は排水溝とか、それからグラウンド内にも大変飛び散っておる状況であります。我々も野球をやる前にその落ち葉を取ったりしたりしておりましたが、風が吹くと、すぐまたグラウンド内に戻ってきたりしてしまいますので、何とか落ち葉の集積所みたいな、簡易的で結構でございますので、そういうものをつくっていただけたらなというふうについて思っておりますがどうでしょうか。

○議長（高橋 猛君） 答弁を求めます。町長、自席でお願いします。

○町長（松田知己君） ただいまの再質問にお答えいたします。

ただいまのご指摘あったことも含めまして、現状において、対応必要箇所を美郷町野球連盟と十分に意見交換してまいりたいと思っておりますので、よろしくご理解ください。

○議長（高橋 猛君） よろしいですか。（「はい」の声あり）

○5番（森元淑雄君） これで終わります。

○議長（高橋 猛君） これで、5番森元淑雄君の一般質問を終わります。